

油断は禁物です。

— 緊急事態宣言は解除されても、手洗いうがいは忘れずに。

デイサービス八重桜 本店

【真心を込めて母の日のイベント】



年に一度の母の日を迎えました。今回は可愛い絵柄の入ったハンカチを「いつもありがとう」と日頃の感謝を込めてお渡しし、職員が作成した飾り付けの前に座って頂いて、笑顔で写真撮影もして頂きました。利用者様の中には「これでもっと長生き出来るわ」と喜ばれたり「ありがと」と感動される方もおり、気持ちや伝えた職員も嬉しくなれた日でした。

【盛り上がるカーリング】

利用者様同士で競争心を掻き立てられる、人気レクリエーションの一つ「カーリング」です。点数の書かれたタイルの上をストーンに見立てたコースターを幾つか滑らせ、その合計得点で勝敗を決める戦略性のあるレクリエーションです。

高得点のタイルにあるコースターが別のコースターにぶつかって落下して減点となり「やっつてもうたわあ〜」「え〜」と溜め息を出す利用者様や、逆に低い得点から高得点にコースターが移動する度に「やったった」「よしよし」という歓声が上がって、白熱した試合展開が繰り広げられました。



【みんなで一緒に旗揚げ体操】

職員が考えた新しいレクリエーションの一つ、一緒に旗揚げ体操です。

赤と青の旗を利用者様に持って頂き、掛け声に合わせて旗を上げたり下げたりと腕を振って頂きます。イタズラな職員が「白上げて」と何処にも無い色を言う度に、利用者様は混乱して大慌ての様子。「どっち、どっち?」「あれ?あれ?」と慌てながらも笑顔で腕を動かされて、職員・利用者様共に大爆笑。とても充実した時間を過ごされました。



八重の家通信 1

西 勝康

今月号よりブルームレターに「八重の家通信」という小欄を設けて八重の家の色々をご紹介しますと思います。

おかげ様でオープン三ヶ月、五月末で全三十八室四十人の入居が完了しました。ここは、自治体や社会福祉法人等が運営するケアハウスの民間版の軽費老人ホームというのが一番イメージしやすいと思います。

建物は五階建て、一階はレストラン、カフェリビング、庭園に続くウッドデッキ、リハビリコーナー。二階から五階には居室と展望個浴室を四据えになっています。来月号からは入居者の皆さまの暮らしぶりを食生活、家事、外出、娯楽など全般についてお伝えします。



デイサービス八重桜 朱雀

【ハエたたきゲームで脳を活性化】



今日はハエたたきゲームで身体を動かしました。レクリエーションでは中々全員参加は難しいものですが、今回は単純なルールだったので皆様参加出来ました。ハエたたきにゲームテープをくっつけ、ひたすら机に並べてあるハエを叩くというゲーム。これが案外夢中になるようで、中には声を上げて叩いている利用者様も見受けられました。身体を動かすと脳が活性化されます。そして声を出すことも重要。皆様でキャッキョウ言いながら楽しい時間を過ごしました。

【個性の現れる写生の日】

今日は静かなレクリエーション、写生です。眼に見える対象物をありのままに書きとるのは案外難しいものです。皆様の絵を拝見していると、実に個性豊かなことに驚かされます。俗に言われる絵心のある方はサラッと書いてもとてもお上手。反対に一生懸命書いていてもうーんという出来栄えの方もいらっしゃいます。そこが個性として面白いです。各々の絵を見ながら会話も弾み、とても楽しい時間になりました。



【母の日のプレゼント】



今日は大切な母の日。朱雀館にも多くの女性利用者様がいらっしやいます。色んな人生を送ってこられたと思いますが、共通しているのは例外なく苦労されたこと。そんな諸々に対してほんのささやかですが、心を込めてプレゼントを渡しました。皆様とても喜んでくださって、スタッフも感激です。今は本当にゆつくりと生活していただきたいと願います。そしてこれからも沢山の良いことが、もつともつと今の幸せが感じられた瞬間でした。

デイサービス八重桜 押熊

【母の日の手作りおやつ】



八重桜押熊をご利用になられている女性に日頃の感謝を込めて、母の日のお祝いをさせて頂いています。カーネーションと一緒に写真を撮り、ささやかではありますがプレゼントをお渡ししています。おやつには皆様の大好きな生のフルーツ（イチゴ、グレープフルーツ、マンゴー、リンゴ、ミカン）を使ったフルーツポンチを提供して、皆様が大変喜んでいただきました。

【土に触れる花壇作り】

昔は畑や花植えなどをやっておられた方が多く、年を取ると足腰が弱り、めっきり土に触れる機会も少なくなつたと言われるので、プランターへの花の植え替えを手伝っていただきました。

植え替えのやり方などは説明しなくても皆様手が動くみたく、石を下に敷き土を盛り花の根をほぐしながら植え替えるという作業も易々とこなしていただきました。出来あがったプランターは庭の花壇に並べ、花の水やりも利用者様に手伝って頂いています。



【カラオケで楽しく体操】



カラオケを使って、東京のバスカール、北国の春、365歩のマーチ等の歌に合わせて皆さんと一緒に体操をしています。皆様がよく知っている歌ということもあり、歌い楽しみながら体操をしていました。車いすの方も、座ったままで体を動かしてもらっています。体操の合間には早口言葉の口腔体操をさんだりしていますが、その早口言葉がなかなか難しく、失敗すると笑いが起り大変楽しんでいました。

デイサービス八重桜 平城

【ありがとう母に感謝の日】



今日五月十日は母の日。「勇士の後を雄々しくも、家をば子をば守りゆく」の如く、ご家庭を守ってこられた方々、スタッフにとってもお母さまの様な方々への特別な日です。スタッフが感謝を込めてお贈りしたスカーフを早速身に着けられ、色紙で作った花びらで埋まったボードをバックにお一人一人の記念撮影。皆様、お喜びの笑顔があふれて、「母さんの歌」のメロディーが流れる中、コーヒとケーキを共にしながら、思い出話も弾んでいました。

【今月の映画鑑賞会】

今月の映画鑑賞は、戦前の大女優の人生を描いたテレビドラマ「李香蘭」をご覧頂きました。二時間余りに渡るこのドラマのストーリーが進行するにつれ、皆様は画面に引き込まれて最後まで見入っておられました。終わった後「もう一度観たい」「遅れて来たので、観れなかった所があつて残念」などの声も聞かれ、皆様が、今尚持ち続けておられる当時への郷愁、李香蘭への憧憬を改めて感じ取ることができました。



【庭園で初夏を満喫】

皆様がお日中くつろいでおられるフロアの外側にあるテラスからは、手入れの行き届いた美しい庭園と、その向こう側に緑鮮やかな木立が生い茂った丘が見渡せます。日向ぼっこをされていた七、八人の方が、介護員達のリードで昭和二十年代の「鐘の鳴る丘」を唄っておられると、他の方々も続々と出て来られて二十人以上の大合唱となりました。「心地よいね」「綺麗だね」「懐かしいね」などと語り合いながら、初夏の心地よさを満喫されている様子でした。



第二波に備えて

西 勝康

五月二十五日に、新型コロナウイルス特別措置法に基づいて出されていた緊急事態宣言が全都道府県での解除となりました。その少し前から多くの県で解除されたのを契機に外出自粛も緩和されて街に活気が戻ってきましたが、しかしこれで終息に向かうとの楽観は禁物です。

桜の広場

百年前に世界で四千万人も死者をもたらし「スペイン風邪」が大流行し、日本でも四十五万人以上もの死者が出ました。その時も第一波

は五月から七月、そして第二波が十月から翌年五月まで、更に第三波がその年の十二月から翌年五月迄と三つの流行の波が襲ってきました。更に致死率は第二波より第二・三波で高まったという事実があります。歴史に学ぶとすれば今回も第二波はおそらく来ると考えて、今一度感染予防を日常化することを強く意識しなければなりません。



こころの遊歩道

滝は滝になりたくてなったのではない
落ちなければならぬことなど
崖っぷちに来るまで知らなかったのだ

まつさかさまに
落ちて落ちて
たたきつけられた奈落に
思いがけない平安が待っていた
新しい旅も用意されていた
岩を縫って川は再び走り始める

大阪万博のテーマ曲「世界の国からこんにちは」の作者 島田 陽子



「人を思う」

西田 悦久



時が経つのは早いもので、私がこの介護の仕事で八重桜にお世話になってから一年半が過ぎようとしています。きっかけは知り合いの方からの紹介でしたが、年齢を考えると「こんな私に介護の仕事なんか務まるのだから」と不安を抱かずにはおられません。しかしながらいざ始めてみると、八重桜の会社としての方向性、上司や職員の方々の介護に対する熱い思いを肌で感じ、この八重桜でやっていこうと思わずにはいられませんでした。

私は今まで色々な職種を経験してきましたが、その全てが人に携わる・人と向き合う仕事でした。人によってそれぞれ生い立ち価値観は違いますが、私は短い人生の中で多くの人々と交わり意見を交わす事が、自分自身のひいては社会を動かす原動力になると思っています。

営業という仕事では、ほんの些細な行動や言葉遣いがお客様との間で感動したり、逆に叱咤激励されたりと日々勉強の毎日でした。八重桜では、御利用者様は全て人生の先輩の方々です。色々な人生を歩んでこられた戦後の日本を支え今の国の礎を作ってこられました。日々の仕事の中で色々な意見を拝聴し仕事の中に生かしていきたいと思っています。

まだまだ介護職としての期間も短く、未経験な私がかこまで頑張れたのは、御利用者様の感謝のお言葉や、上司や先輩方々のご指導のおかげだと感謝しております。至らぬ所が多々あると思いますが、人生の先輩としての御利用者様の言葉に耳を傾け、八重桜でお世話になっている諸先輩方々の感謝の気持ちを大切にして日々精進努力して参ります。

俳句教室発表句 (敬称を略します)

母の日に 祝いをうけて 長生きだ

丸谷 正子

これからも何度もお祝いの日を迎えられますように

五月晴れ 新茶のかをり ころろ良く

豊崎 千代子

新茶のほのかな香りは心が落ち着きますね

思い出に 残る京都の 藤の花

中村 智恵子

美しい藤の花はいつまでも心に残りますね

こいのぼり コロナに負けずに 泳いでる

若山 樟吉

こいのぼりの力強く泳ぐ姿がイメージできます

こいのぼり ちまき食べたい 初節句

梶田 順之助

こいのぼりと言えば直ぐにちまきが浮かびますね

父の日は 何もあげる 予定なし

明星 明子

父の日もぜひ何かをあげてくださいね

年とつたね 今年も つばめ指定席

山本 麗子

そうですね！ツバメさんはよく覚えていきますね

鯉のぼり 生まれたと思つたら 成人式

沖 富子

年月の過ぎるのは早いですね、昔は「成年式」と言っていたのですか？

イヤなコロナ 早く飛んだけ 見えない宇宙へ

成松 保

早くおさまって平穏な日々を送りたいものですね

家計にやさしい所得 段階対応型軽料金制!! (29戸)

入居者 募集開始

中・重度 要介護者 優先

令和2年秋 オープン (予定)

サービス付き高齢者向け住宅 住宅型有料老人ホーム (デイサービス併設)



住宅型有料老人ホーム (デイサービス併設) ファミリーモア八重桜 西奈良館

所在地 〒631-0846 奈良県奈良市平松1丁目114

お問い合わせ先 株式会社 八重桜

0120-27-3205 (担当: 大堀)

受付時間 9:00 ~ 17:00